



緊張して入学式に臨む新一年生(大形小学校)



新入生代表による誓いのことば(下妻中学校)

市内各小・中学校で4月6日、入学式が行われ、小学校383名、中学校390名の新一年生がこれから始まる学校生活に希望で胸をふくらませながら入学式に参加していました。

大形小学校では、新1年生29人が入学式で歓迎され、担任教諭から名前を呼ばれると一人一人が元気に「はい」と返事をしていました。

下妻中学校では、新入生179名を代表した本橋雅人さんが「出会いを大切にし、友達をたくさんつくり、勉強と部活動の両立を目指しががんばります」と力強く誓いのことばを述べました。

緊張の面持ちの新1年生は、新しい環境に不安を感じながらも、新たなステージでスタートを切りました。

新たなスタート  
市内小中学校入学式 4月6日



春の山野草に見入る来場者

4月21日から23日までの3日間、小貝川ふれあい公園のネイチャーセンター展示室で、下妻市自然愛護協会が主催する「春の山野草展」が開催され、春を感じる色とりどりの草花たちが来場者を魅了していました。

会場には、若葉が破れた傘のようなヤブレガサ、浦島太郎の釣り糸のように花穂の先が糸のように細長く伸びたウラシマソウなど、同会員104名が年間を通じて丹精込めて育てた山野草約300種類245鉢が展示されました。

八千代町から友人と来場した70歳代の女性は「食べられるヨモギが山野草とは知らなかった。葉っぱの色が見たことのないきれいな色で驚いた」と会員の説明に耳を傾けながら山野草を楽しんでいました。

春を感じる山野草  
春の山野草展 4月21日~23日



3月23日、千代川中学校美術部の生徒から宗道小学校に竹取物語の切り絵がプレゼントされました。この切り絵の制作は、小中連携の一環として行われたもので、千代川中の生徒の中には宗道小学校出身の生徒が数多くいます。そのため、出身小学校へ感謝の気持ちを込めての制作となりました。制作期間は約半年でした。

美術部の小林部長は「切り絵の制作で手が痛くなったことがありましたが、小学生に喜んでもらえるのが嬉しいです」と話しました。このプレゼントによって、宗道小学校の児童が1人でも多く図書室を訪れ、読書量が増えることが期待されています。

小中連携 図書室へおくりもの  
千代川中美術部が宗道小学校へ切り絵をプレゼント 3月23日



プレゼントされた切り絵と美術部生徒と松本顧問、宗道小落合校長(右)



交通安全グッズを配る交通安全協会員

春の全国交通安全運動(4月6日から15日までの10日間)の一環として街頭キャンペーンが4月6日、本宿交差点と宗道十字路の2箇所で開催され、下妻警察署や市内交通団体等の関係者約80人が早朝の通勤ドライバーに、交通安全標語の「ありがとう 早め点灯 思いやり」が書かれた交通安全グッズを配布しながら「安全運転」の大切さを呼び掛けました。

安全運転を呼び掛け  
春の全国交通安全運動 4月6日

ほっとレポライン Hot Repo Line 市民の声

3月下旬に開催された古河・花桃まつり学童野球大会で旧千代川と下妻学童の合同チームがチームワークで優勝しました。その合同チームの保護者代表を務めた浅野寛道さん(原)からのお便りを紹介します。

毎年12月、学童野球チームを引退した6年生は、中学校に進学する前に中学校毎に合同チームを結成し、近隣市町村で開催される各大会に出場しています。

今年も、千代川中学校区内の6年生(宗道ニューモンキーズ7名・宗道サンライズ3名)による「千代川クラブ」を結成。その他市内では、下妻中学校区の「下妻連合」下妻東部中学校区の「下妻東部連合」が結成されるはずが、下妻連合は4名のため、チーム結成が不可能な状況にありました。そこで、その4名の仲間たちが千代川クラブに合流し、新たな千代川クラブが結成されたのです。

結成当初は、なかなか勝つことができませんでしたが、子どもたちは、いつも「ニコニコ」笑いが絶えません。とにかく仲が良く、その姿を見て「ああ、この子どもたちはきっと勝てる」と信じた。

3月20日、古河・花桃まつり学童野球大会は最後の大会。初日、子どもたちは出場21チームによる予選リーグを突破し、決勝リーグ進出を決めました。(この時、後に訪れる最高のドラマを誰も予想できなかったです。)

そして、最終日、勝っても負けても悔いの残らない試合をしてもらいたい…と同時に「ここまでこられれば充

「心をひとつに」

分」と思っていたのですが、子どもたちは準々決勝を2対1で勝利し、準決勝も3対2の勝利。ここまでくると欲がわきます。

決勝の相手は強豪のオール水海道。決勝戦らしい締まった試合展開で、5回までお互いに得点なし、6回、均衡を破り3点を先制し、そのまま3点リードを保ったままゲームセット。なんと、なんと優勝してしまいました。

結成当初は、優勝なんて考えられませんでした。あの仲の良さが勝利をもたらしてくれたのでしょうか。千代川クラブの約3カ月間の活動は「優勝」をもって終了しました。14名の子どもたちは千代川中学校・下妻中学校へと進学、これからはライバルとして戦う事になりましたが…

最高の仲間たちと最高の思い出ができたことを大変嬉しく思っています。大人になって、またいつか皆と一緒に野球ができれば…と思います。



優勝した合同チーム「千代川クラブ」の皆さん(3月25日、古河市民球場で)

有料広告欄